

「国際生物多様性年」記念シンポジウム 只見の生き物たちがもたらす森の恵み

と き：平成22年1月23日（土）午後1：30～4：30

ところ：福島県只見町 季の郷 湯ら里（Tel：0241-84-2888） 入場無料



○基調講演

「森の恵みと生態系サービス」（吉田謙太郎 長崎大学環境科学部 教授）

○調査報告

「只見の森と人々の暮らし」（新国勇 只見の自然に学ぶ会代表）

「里山林の多様な生き物たちの働き」（田中浩 森林総合研究所 九州支所チーム長）

「溪流魚と森林のかかわり」（吉村真由美 同関西支所主任研究員）

「山菜とキノコがもたらす森の恵み」（松浦俊也 同森林管理研究領域特別研究員）

「只見の自然はなぜ貴重か」（杉村乾 同国際連携推進拠点主任研究員）

○ディスカッション

「只見の生き物たちがもたらす森の恵み」（コーディネーター：杉村乾）

主 催：独立行政法人森林総合研究所、只見町
後 援：林野庁、福島県、朝日新聞福島総局、読売新聞福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、
NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島放送
問い合わせ先：独立行政法人森林総合研究所 国際連携推進拠点（茨城県つくば市）Tel：029-829-8327
只見町役場 総務企画課 Tel：0241-82-5220